

第70号



さくら

題字 足立区長 近藤 やよい

足立区民生・児童委員協議会だより

発行

足立区民生・児童委員協議会
会長 市村 智
編集 広報委員会
発行日 2026年9月1日
〒120-8510
足立区中央本町1-17-1
TEL 03-3880-5870



「そらをとぶくじら」 六木小 6年 さの しゅうか 佐野 萩花 作

目次

区長あいさつ	1
新会長・委員長紹介	2
会長・会長職務代理あいさつ	3
新任者一覧	3
退任会長あいさつ	4
各種表彰受賞者名簿	5
ミンジーFesta	6
ぶらり足立	7
俳句・絵画	7
都民連大会(コーラス部)	8
こころの健康フェスティバル	8
赤い羽根共同募金	8
編集後記	8

足立区民生・児童委員協議会だより 創刊70号を祝して



足立区長 近藤 やよい

足立区民生・児童委員協議会だより「さくら」が創刊70号という節目を迎えられましたことを心よりお祝い申し上げます。2003年3月の創刊以来、23年の長きに渡って、年3回の編集・発行を継続してこられた歴代の広報委員の皆様のご努力に敬意を表します。

民生・児童委員の活動報告や、住民との交流の様子など地域に密着した掲載記事からは、日頃から地域住民の変化への気づきを大切にし、気にかかる世帯への声掛けや訪問、地域行事への参加など、日々地域の方々と直接顔を合わせながら献身的に活動を続け、研修や自主学習で知識を深める民生・児童委員の皆様の真摯な姿が伝わってきて、毎号深く感

銘を受けています。

児童虐待や不登校児童生徒数の増加、引きこもり、独居高齢者の孤立や夏の熱中症対策など、地域のつながりや絆の希薄化によって、地域福祉の課題は複雑化の一途をたどっています。こうした状況に柔軟に対応し、寄り添い、支え、見守ってくださる民生・児童委員の皆様の存在は、支援を必要とする方に揺るぎない安心をもたらしています。これからも足立区の福祉施策を担う重要なパートナーとして、より一層のお力添えを賜りたくお願い申し上げます。

「さくら」は、民生・児童委員の存在や活動を広く区民の皆様に知っていただく「架け橋」です。80号、100号と、これからも地域の皆様に親しまれる広報紙として末永く継続されることを期待しております。

会長・委員長・部会長・部長の紹介

合同会長



協議会会長
第四合同9地区
市村 智



会長職務代理
第七合同東栗原地区
石川 祥江



第一合同会長
4地区
小林 尚子



第二合同会長
佐野地区
坂井 成一



第三合同会長
6地区
田中 礼子



第五合同会長
鹿浜地区
鈴木 健治



第六合同会長
竹の塚地区
小島 千恵子

地区会長

第一合同



常東地区
齋藤 祐子



3地区
佐藤 昇



5地区
堀口 幸子

第二合同



18地区
成瀬 しおり



神明地区
金杉 栄一



東綾瀬地区
山野 一郎

第三合同



10地区
川島 恵美子



11地区
名取 恵

第四合同



7地区
内木 正夫



8地区
加藤 宏一

第五合同



江新地区
土田 信也



江北地区
木村 克博

第六合同



14地区
馬場 伸子



15地区
柴田 祐子



瀏江地区
谷古宇 真由美

第七合同



17地区
岡部 京子



花畑地区
鈴木 由美子



19地区
赤岩 明美

委員長



主任児童委員会
小林 昇



広報委員会
吉井 記代



部会長



子育て支援
研究部会
鈴木 敏江



児童福祉
研究部会
佐々木 昭雄



障がい者福祉
研究部会
石山 玲子



生活福祉
研究部会
田島 光一



高齢者福祉
研究部会
稲塚 由美子

部長



コーラス部
南 純代

安心して暮らせる 地域社会をめざして

会長 市村 智

前期より引き続き会長を務めさせていただくことになりました。民生・児童委員各位はもとより、関係機関及び行政の皆さんのお支えをいただきながら、精一杯努めてまいり所存でございます。

民生・児童委員の活動は、昨今の社会情勢の変化により多岐に渡るようになっております。少子高齢化が進み、家族や地域の支え合いの力が低下する中、社会的孤立、ひきこもり、虐待などさまざまな問題が生じております。そんな中、これまで築かれてきた先人の方々の活動に対し敬意を称しながら今、我々は何をすれば時代に合った活動ができるかを考え、地域福祉の向上のため、微力ではありますが頑張っていきたいと考えております。

よろしくお願いいたします。

「届く」「伝わる」 福祉活動に向けて

会長職務代理 石川 祥江

令和7年度に会長職務代理に着任し、引き続き務めさせていただくことになりました。都内でもいち早く民生・児童委員の活動にデジタルツールを取り入れた足立区は、各地区内の迅速なコミュニケーションや関係機関との情報共有を実現し、その取り組みは大変注目されております。

これから益々多様化する地域や複雑な現代社会に寄り添うために、協議会会長をはじめ、諸先輩方が築いてこられた土台を活かし、さらにデジタル化という新しい武器を活動の糧にして、各民生・児童委員及び改選により委嘱された新しい委員の方々と共に地域に「届く」「伝わる」福祉活動に力を注いでまいりたいと思います。

どうぞよろしくお願いいたします。

新任民生・児童委員紹介（R7.12.1改選時点）（合同・地区・番号順、敬称略）

第一合同

秋山 知子
長島 明子
清水 恵
今野由紀之
各務 友二
宮島 亨
柴田 忠善
帆足宗二郎

第二合同

井門 明洋
宮本 久子
向山 栄子
三上 禎
西村 照美
吉成 明子
太田 雅子
大喜 陽子
菅 浩子
田部井 明
木村 淳子
佐久間陽子
清水 一俊
白石 幸也
山崎真理子
廣川たき子
三橋 恵美
金子 隆子

第三合同

松本 安永
佐竹 和代
渡辺 美香
江川 資朗
小宮 久恵
井上 知子
馬場 千世

第四合同

梅澤夏奈子
斐沢 信子
中神 浩
佐藤 正夫

第五合同

内山 美保
松下 理恵
土井 法美
加藤真砂美
土橋 清美
三浦美智子
町側 麻紀
市川 淳子

第六合同

南部 裕子
岩澤 輝恵
岡野 健
本村 美穂
渡邊 千鶴
田島 理枝
伊藤 勝広
石井 康弘
大西るり子
高梨 英樹
石鍋 絵美

第七合同

森本 一郎
青木 健一
福島 敬之
福原 淳美
高橋 香織

よろしくお願いいたします！



退任合同会長・地区会長からのあいさつ



前第二合同会長 星野 雅夫

令和7年11月末で民生・児童委員（以下、民生委員）を定年で退任することになりました。

民生委員活動で記憶に残るのが、民生委員制度創設100周年の機会に新宿にてPRパレードに参加したことです。大学生のバンド等が盛り上げてくれました。少しでも多くの人に民生委員を知ってもらえればと委員のみなさまと行進したものです。

長い活動のなかで、良い事もあった反面、失敗した事もありましたが、その後の民生委員活動の中で参考になっていたと思います。

最後に、委員の皆さまや行政の方々と繋がり、仲間作りが出来た事で無事に民生委員活動ができたこと、お礼を申し上げます。ありがとうございました。



前第五合同会長 茂出木 直美

民生・児童委員24年間の半分近く会長を務めさせて頂きました。予期せず会長を引き継いだため、退任まで元気で活動する事が第一の目標でした。大過なくその日を迎えられたのも、多くの皆様のお力添えのお陰と感謝いたします。

担当地域では、とにかく安心して話ができる存在でありたいと心掛けてきました。「話を聴いてくれてありがとう」そんな言葉が私の活力となっていました。民生・児童委員の寄り添う気持ちは益々必要になると感じています。

長い間、ありがとうございました。



前神明地区会長 金子 正邦

この度民生・児童委員を退任しますが、活動の中で得た知識や経験、民生委員信条を胸に、これからも微力ながら地域活動に参加してまいりたいと思います。

それから、神明地区のみなさん！がんばれ！これからも地域を盛り上げていきましょう！



前15地区会長 高波 国男

民生・児童委員としての自分を振り返る時、いつも思うのは「福祉の足立の一員として、誇りを持って活動できた」ということです。コロナ禍により、訪問活動ができない時期も経験しましたが、行政とのパイプ役である私に対して対話をする方々から、

感謝の言葉を頂くことがしばしばありました。こちらが恐縮したものです。

委員仲間にも恵まれました。明るい雰囲気の中、常に協力し合えるチームに属することができました。そして、地域の方々にも支えられ活動を続けてこられたことも、大変幸運でした。これからも地域の一員として、優しさをもって人とのつながりを大切にできたらと、念願しています。皆さま、ありがとうございました。



前第三合同会長 川上 重昭

現代社会においては、少子高齢化がますます進み、孤独死・家庭内暴力・児童虐待・いじめ・自死等あらゆる諸問題が複雑化してくるよう思えます。

皆様には、他の委員さんと共に力を合わせて民生・児童委員信条の理念に沿えるように、支援が必要な人たちの良き相談相手になり、必要なら行政につなぎ解決に尽力してもらいたいものです。

そのためには、委員さん自身の心身が健康でなければなりません。もっとグループ活動を利用して地域のために頑張っていただければ幸いです。



前18地区会長 坂井 孝治

後期高齢者となり、以前より健康面に問題があったので退任いたしました。

今後も健康に留意し、できる範囲にて地域活動を行ってまいりたいと思います。

個人として、後方より応援したいと考えます。



前8地区会長 葉本 喜信

月日が経つのが早い諺に「光陰矢の如し」とか「歳月人を待たず」などと表されます。7期21年民生・児童委員として携わらせていただき、その内2期半、地区会長を勤めさせていただきました。過ぎてしまえばあっという間でした。不十分なところもあり、反省することしきりです。

昨今、少子高齢化が進み、ヤングケアラーや高齢者の単身世帯の増加など様々な問題が起きています。民生・児童委員はアンテナを高くし、地区内で情報を共有しながら、必要に応じて行政につなげることや、個人で解決できないときは仲間と相談し、解決の糸口を探ることが重要と考えます。私は地区の会長として、委員同士の情報の共有化を図るよう働きかけました。地区の運営をスムーズに運べたのも、役員、地区委員の皆さまのおかげです。

本当にありがとうございました。



前19地区会長 高槁 絹江

私が民生・児童委員活動で心掛けていたことは「笑顔と優しさをもって頑張ること」です。今回退任しますが、これからも微力ながら地域の活動に携わっていかれたらと思います。

長い間、ありがとうございました。

各種表彰受賞者名簿

(敬称略)

◆全国民生委員児童委員連合会会長表彰

(基準日 = 令和6年11月30日現在)

功労者表彰 (在職期間20年以上)

齋藤 祐子	高木真由美	宮崎 保子	高橋志保子	小林 尚子	関澤 和恵	堀口 幸子
薮下奈穂美	染谷 和恵	椎名 洋子	田中美代子	小張 悦子	葉本 喜信	吉澤はる江
金子万利子	秋本 雅信	渡辺 章子	矢島 兼孝	柴田 祐子	小川 玲子	下岡 博子
小島千恵子	鈴木由美子	須賀はる子				

永年勤続表彰 (在職期間10年以上)

河本 孝美	有澤ふみ子	石山 玲子	伊藤 雅和	長岡智恵子	小泉 榮子
-------	-------	-------	-------	-------	-------

永年勤続退任民生委員・児童委員表彰 (令和7年11月30日をもって退任 在職期間通算15年以上)

木下 義男	宮本 勝男	薮下奈穂美	鶴田 晴久	張元 陽子	佐藤 和子	坂井 孝治
吉村 清江	藤田 妙子	染谷 和恵	山本 滝子	出口 愛子	金子 正邦	星野 雅夫
椎名 洋子	山崎 勝	大池 勝巳	田中美代子	川上 重昭	藤沼 次男	志賀口博人
井上みよ子	下開 慶一	葉本 喜信	梅原佐知子	木下つな子	茂出木直美	風見くみ子
鈴木 房子	石崎 裕一	清水 佳子	渡辺 章子	高橋さだ子	矢萩 早苗	新井 幸子
小野 早苗	高橋 良子	高波 国男	岩井 正行	藤波 道子	古庄 行夫	田中美代子
石井 達雄	鈴木 恒雄	河内富士子	高橋 絹江			

◆東京都知事表彰

(基準日 = 令和7年10月1日現在)

規則表彰 (在職期間20年以上)

齋藤 祐子	高木真由美	宮崎 保子	高橋志保子	関澤 和恵	堀口 幸子	薮下奈穂美
染谷 和恵	椎名 洋子	田中美代子	伊藤 友子	葉本 喜信	吉澤はる江	金子万利子
秋本 雅信	渡辺 章子	矢島 兼孝	柴田 祐子	小川 玲子	小島千恵子	鈴木由美子
須賀はる子						

特別功労賞 (在職期間17年以上)

木下 義男	田中千寿子	羽住 圭規	張元 陽子	大池 勝巳	滝上久美子	井上みよ子
海老名佳子	森 葉子	加藤 宏一	神崎 守弘	木下つな子	風見くみ子	後藤 芳子
小野 早苗	土井 人示	高波 国男	國分 道代	山本 信子	田村 淳一	齋藤佐千子
西本 和子	岡部 京子	横田 麻子	鳥海 清子	甘利みちる		

一般功労賞 (在職期間10年以上)

江川 初代

◆東京都社会福祉協議会会長表彰

(基準日 = 令和7年10月1日現在)

志岐 恵子 (民生児童委員在職9年以上10年未満の現職の委員で功績顕著な方)

◆足立区表彰

(基準日 = 令和7年10月1日現在)

江川 初代 (民生児童委員在職10年以上で功労顕著な方)

◆厚生労働大臣特別表彰

(令和7年11月30日以前一年間において辞職 在職おおむね20年以上)

(令和7年11月30日以前一年間において辞職 75歳以上で在職おおむね15年以上)

木下 義男	宮本 勝男	薮下奈穂美	鶴田 晴久	佐藤 和子	坂井 孝治	吉村 清江
藤田 妙子	染谷 和恵	出口 愛子	金子 正邦	椎名 洋子	山崎 勝	川上 重昭
藤沼 次男	志賀口博人	井上みよ子	葉本 喜信	梅原佐知子	木下つな子	茂出木直美
風見くみ子	鈴木 房子	清水 佳子	渡辺 章子	高橋さだ子	矢萩 早苗	新井 幸子
後藤 芳子	小野 早苗	高橋 良子	高波 国男	藤波 道子	坂田 誠	古庄 行夫
田中美代子	石井 達雄	鈴木 恒雄	高橋 絹江			

表彰された皆さま、おめでとうございます！



輪投げかボウリングに
挑戦。狙いを定めて投
げたのに…次こそがん
ばるぞ！



〈縁日〉

パン、クッキー、焼き菓子、
手芸品、文具など、様々な
ものが所狭しと並び大盛況。



〈販売
コーナー〉

※あだち脳活ラボに登録して、ガラガラ抽選
会に参加する人が大行列となりました。
ぱく増しコーナーで握力測定もやったよ！



〈脳活 & ぱく増しコーナー〉

「ありがとう！」「あ
るいていたら」など
4曲を歌いました。



〈葦立『コール絆』〉

〈大抽選会〉



希望とワクワク膨らませ、
たくさんの方々が参加さ
れました。

〈消防コーナー〉



〈キッズコーナー〉



親子で楽しむ木工工作。
木工カーが出来たら専用
レーンで走らせたよ！

開始前から長蛇の列。
先着200名の抽選券は
10分で終了しました！



〈スタンプ
ラリー〉

キャベツ・アスパラ・
ほうれん草などなど、
美味しい野菜沢山あっ
たよ～！



〈野菜コーナー〉

緊張と喜びの刻！



〈さくら感謝状贈呈式〉



シリーズ

ぶらり足立

「さくら」に想う

現在、花畑川が桜の新名所を目指して散策路の整備を進めています。

そこで、足立区東部の桜事情等について見直しをしてみました。

明治30年代から植樹が進められた中川の桜堤は千本桜と呼ばれ、昭和30年代の最盛期には常磐線中川鉄橋から埼玉県境までの約4キロ、500本の桜並木となり花見の宴を楽しむ人たちが賑わいました。

しかし昭和40年代に入り、桜の老朽化や車の排ガス汚染により伐採が進み、中川堤の桜並木は姿を消しました。

農地用水としての役目を終えた葛西用水が平成4年に親水水路として復活、290本の桜が植樹され、大谷田交差点から六木都住までの間が

葛西用水桜通りと称す桜並木となりました。

花畑川には、月見橋・雪見橋・富士見歩道橋・桜木橋・花見橋と洒落た名前の橋が架かっていて、桜並木と合わせ、憩いの場・地域交流の場になることを願っています。

整備工事は3つの段階に分けられ、令和10年春の第1段階完成を目指し粛々と進められており、今年春には河津桜の植樹を終えた一部散策路が開通しました。

(神明地区

倉持 弘 記)



中学生俳句コーナー

花冷えが さったころには 中学生 一年 春木 美桜	春風と 混じって届く 友の声 一年 荒井 美咲	桜道 新たな道を 歩んでく 一年 青木 遙斗	クラス替え 期待と不安 春の風 二年 伊丹 果歩	春爛漫 自己ベスト出す 記録会 二年 葉本 結乃	夜桜や 父と眺めた 帰り道 二年 鈴木 善	後輩と 燕が共に 訪れる 二年 赤坂 詢
--	--	---------------------------------------	---	---	--------------------------------------	-------------------------------------

足立区立西新井中学校

小学生絵画コーナー



「うちゅうにとぶ電車」

りん てよん
綾瀬小 2年 林 泰縁 作



「メガロンのぼうそう」

やざわ ゆうき
六木小 5年 矢澤 佑樹 作

都民連大会に参加

部長 南 純代

令和7年11月、「葦立『コール絆』」は、文京シビックホールで開催された都民連大会に合唱隊として参加させて頂き、1800名の聴衆を前に、民生・児童委員の歌「花咲く郷土」の他、合唱組曲「月日が青くふりつもる」より4曲と「道化師のソネット」の計6曲を披露しました。皆様からはお誉めの言葉を頂き、部員一同安堵しております。これからも、民生・児童委員の心情を歌声に乗せて苦しんでいる方や困り事がかかえる方々にお届けできるよう、精進を重ねてまいります。引き続きご支援ご協力をよろしくお願い申し上げます。



第30回の節目となる

「こころの健康フェスティバル」開催

3月7日に区役所1Fアトリウムなどで「こころの健康フェスティバル」が開催されました。庁舎ホールでは国際医療福祉大学教授の上里彰仁氏による「多文化共生社会に生きる人々のこころ」と題する講演会があり、1Fアトリウムではパンやクッキー、手作品も販売されました。

民生・児童委員が担当したバザーでは開始前には100人ほどが並び、昨年を上回る553人の方々が来場されました。各コーナーの担当者は品物のレイアウトに工夫をし、来場者にお声かけをしてアピールしました。

今回初めてバザー品を完売することができました。さまざまな皆様のご協力と応援の賜物と感謝しております。

なお売上金は精神保健福祉の向上のために、社会福祉協議会に寄付いたしました。

(8地区 吉澤 はる江 記)



募金・売上金額 424,233 円

令和7年度赤い羽根共同募金街頭募金実施報告

募金総額 **827,588円**



上記のとおり、報告いたします。
ご協力いただきました皆さまありがとうございました。



民生・児童委員
協議会について
はこちらから



過去の「さくら」
はこちらから

編集後記

広報紙「さくら」は年3回から年2回の発行へ変更となり記念すべき70号発行となりました。

今号は、改選にあたり、新役員の紹介と退任役員の挨拶を掲載しました。

さらに「ミシジーフエスタ」「こころの健康フェスティバル」「赤い羽根共同募金」など盛りだくさんの内容となりました。

ご協力頂きました皆様には、厚く御礼申し上げます。

今後も魅力ある「さくら」に成りますよう一同精進してまいります。

(17地区 佐久間 安子 記)

広報委員会

委員 長	吉井 記代	副 委員 長	中村 知代	書 記	倉橋 さとみ	依 田 淳一	会 計	宮澤 カヨ子	委員	富田 英紀	小澤 喜美子	清水 芳子	梨本 賢治	鶴田 理恵
	倉持 雅弘		山崎 政博		鈴木 綾美			伴 久江		岩崎 博子	下岡 安子	佐久間 由美	荒井 賢枝	眞野 宏子